

## 平成21年度 世界史A・世界史B (50分)

## 注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
- 2 出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりである。

出題科目	ページ	選 択 方 法
世界史A	1～31	左の2科目のうちから1科目を選択し、解答しなさい。
世界史B	32～55	

- 3 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
- 4 試験開始前に、監督者の指示に従って、解答用紙の該当欄に以下の内容をそれぞれ正しく記入し、マークすること。

## ・①氏名欄

氏名を記入すること。

## ・②受験番号、③生年月日、④受験地欄

受験番号、生年月日を記入し、さらにマーク欄に受験番号(数字)、生年月日(年号・数字)、受験地をマークすること。

## ・⑤解答科目欄

解答する科目名を○で囲み、さらにその下のマーク欄にマークすること。

- 5 受験番号、生年月日、受験地が正しくマークされていない場合は、採点できないことがある。
- 6 解答科目が正しくマークされていない場合は採点できないので、必ず正しくマークすること。
- 7 解答は、解答用紙の解答欄にマークすること。例えば、

10
----

と表示のある解答番号に対して②と解答する場合は、次の(例)のように解答番号10の解答欄の②にマークすること。

(例)

解答番号	解 答 欄
10	① ② ③ ④

- 8 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけない。
- 9 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってよい。

## 世 界 史 A

## 注意事項

- 1 【共通問題】 1 から 4 は、必ず解答すること。(解答番号の 1 から 33 まで。)
- 2 【選択問題】 5 から 8 までの4題から2題を選んで、解答する問題番号を記入及びマークした上で、次の解答欄に解答すること。

3題以上にわたり解答した場合は、採点できないので注意すること。

- ・ 5 を選択した場合は、解答番号 41 の解答欄に解答する。
- ・ 6 を選択した場合は、解答番号 46 の解答欄に解答する。
- ・ 7 を選択した場合は、解答番号 51 の解答欄に解答する。
- ・ 8 を選択した場合は、解答番号 56 の解答欄に解答する。

# 世界史 A

( 解答番号  ~  )

## 【共通問題】

1～2の文章と図版に関連して、問1～問4に答えよ。

1 古代の地中海沿岸では、ポルフェラやプルプラなどと呼ばれる特定の巻貝の分泌腺から抽出した液を繊維にしみこませて日光にさらすという方法で紫の染色を行っていた。そのためこの染料で染められてできた色もポルフェラやプルプラとよび、英語の purple (パープル) になったらしい。

この染料で染めた繊維はフェニキアの特産品であったが、一つの貝から採れる分泌液はごくわずかで、大人の衣服一枚を染めるには数千個以上の巻貝が必要だった。この染料で染められた貴重で高価な紫の衣は、オリエント・ギリシア・ローマ帝国などで珍重され、ローマ帝国ではしばしば皇帝以外の者が身につけることは禁止され、皇帝の紫(帝王紫)とあがめられた。イタリアのサン=ヴィターレ聖堂内のモザイク壁画に描かれた、6世紀に活躍したビザンツ皇帝  とその皇后テオドラがまとっている衣は、ポルフェラで染色した衣であると考えられている。



皇后テオドラとその従者

問 1 下線部分<sup>(a)</sup>ギリシアの紀元前5世紀のようすについて述べた文として適切なものを、次の

①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① バラモンの権威を否定するジャイナ教が生まれた。
- ② ナントの王令(勅令)で信仰の自由が認められた。
- ③ グーテンベルクが活版印刷術を実用化した。
- ④ アテネとスパルタがペロポネソス戦争を行った。

問 2  に当てはまる人物を、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① ティムール
- ② レーニン
- ③ ユスティニアヌス
- ④ ペリクレス

2 西アジアの製鉄技術は、南ロシアの騎馬遊牧民などに伝わったと考えられる。しかし、中国での戦国時代以前の製鉄の状況についてはまだよく分かっていない。殷代の鉄製品は、隕石いんせきに含まれる鉄を利用したものであった。周代の玉柄鉄剣(図1)は副葬品であり、鉄器が量産されて日常的な器具として普及するのは戦国時代からである。戦国時代の遺跡からは、鉄器製造用の鑄型が多数発掘されている。

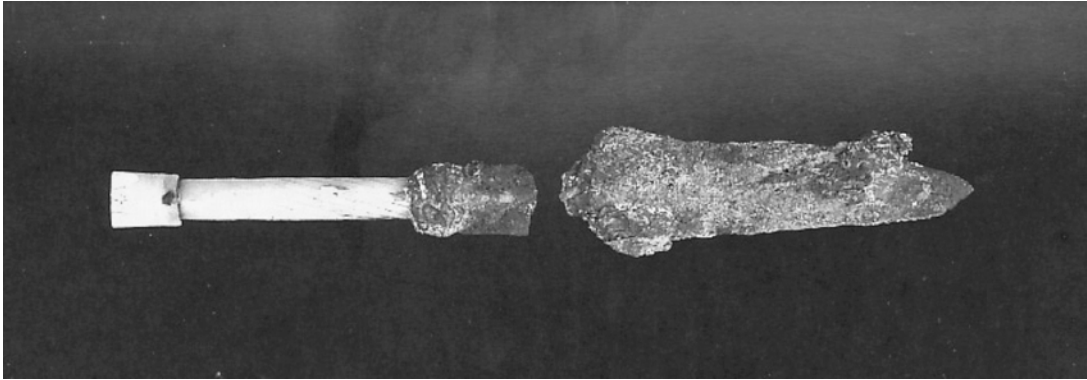


図1

問3 下線部分南ロシアを紀元前6世紀ころに支配した騎馬遊牧民を、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- |        |        |
|--------|--------|
| ① ウズベク | ② スキタイ |
| ③ 突厥   | ④ ウイグル |

問4 下線部分周代の制度として適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① 一族や功臣に封土を与えて世襲の諸侯とし、土地と農民を支配させた封建制
- ② 農民に土地を与えて税や労役を課した均田制
- ③ 政治権力を連邦議会と連邦最高裁判所と大統領に分けた三権分立制
- ④ 議会での多数党が内閣を組織して議会に対して責任を負った責任内閣制

【共通問題】

2 1～3の文章と図版に関連して、問1～問10に答えよ。

1 1644年、**A**を指導者とする農民反乱により明が滅亡すると、中国東北地方で勢力を拡大していた清は、北京に入城した。その直後、「北京内外は10日以内に、地方ではこの布告が到着してから10日以内に、ことごとく髪を剃れ」という法令が布告され、満州族の風俗である辮髪が強制された。だが、辮髪だけはいやだと、にわかに入道して坊主頭になる者も少なくなかったという。この状況の中で、中国南部では、辮髪にしなかった者が虐殺されその財産を奪われたり、逆に辮髪にした者が裏切り者として惨殺されることもあったという。

辮髪はその後、清の中国支配の安定とともに、満州族・漢民族の区別なく中国の住民の髪型として認識される<sup>(a)</sup>にいたった。しかし、その後も太平天国の乱などで辮髪を切って「反清」を標榜<sup>(b)</sup>する者もあり、結局、辮髪をやめたら死刑に処するという法令は、清の末期まで廃止されることはなかった。



辮髪を結う人びと



2 18世紀以降のイスラーム世界では、イスラームの復古主義を主張する動きがあらわれる一方、西洋化をめざす動きも進んだ。<sup>(c)</sup>19世紀前半、イスタンブルに赴任していたあるイギリスの海軍士官は、トプカプ宮殿の方からロッシーニの曲を演奏する軍楽隊の調べが聞こえてきて驚いたという記録を残している。彼は、それまで西洋の音楽をほとんど受けいれなかったムスリム(イスラーム教徒)が、西洋のクラシック音楽を演奏していることに驚いたのだ。オスマン帝国は近代化のために文化をも西洋化しようと、それまで受けいれてこなかった西洋の音楽を受け入れた。<sup>(d)</sup>

また、19世紀前半のインドでは、ラーム=モーハン=ローイがサティー(寡婦<sup>かふ</sup>殉死)の風習をやめさせようとするなどヒन्दゥー教社会の改革運動に取り組んだが、民衆の反発でなかなか進まなかった。その後インドでは、19世紀半ばに **B** がおこり、1877年にはインド帝国が成立した。



オスマン帝国の海軍大隊と軍楽隊

問 4 下線部分<sup>(c)</sup>イスラームの復古主義を主張した 18 世紀のアラビア半島での動きについて述べた文として適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① ワッハーブ派の運動がおり、ワッハーブ王国が建国された。
- ② 政治における貴族の権利などを保障するマグナ＝カルタが認められた。
- ③ ムハンマドがメディナに移住し、ウンマ(イスラーム共同体)がつくられた。
- ④ カージャール朝のもと、タバコ＝ボイコット運動がおこった。

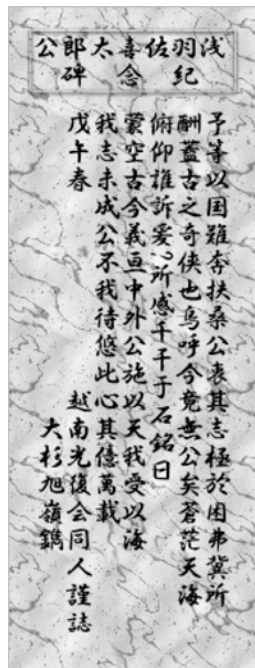
問 5 下線部分<sup>(d)</sup>オスマン帝国からある地域の総督に任命され、その地域の近代化に努めた人物がいる。その地域とその人物の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

	地 域	人 物
①	エジプト	シャー＝ジャハーン
②	アフガニスタン	シャー＝ジャハーン
③	エジプト	ムハンマド＝アリー
④	アフガニスタン	ムハンマド＝アリー

問 6  に当てはまる語句を、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① ペルシア戦争
- ② アヘン戦争
- ③ シパーヒーの乱
- ④ プガチョフの乱

3 アジアでは、日本が立憲政治を導入するなど近代化を進めたこともあって、日露戦争に勝利したととらえられた。1905年、ベトナム独立運動の指導者 **C** は、ベトナムの窮<sup>きゆうじょう</sup> 状を訴え、武器援助を求めため日本にやってきた。彼は、大隈重信や犬養毅らから人材の育成こそが重要であるとすすめられ、日本に留学生を送り出す東遊(ドンズー)運動をはじめた。ベトナムを支配していた **D** は留学生を送り出した親を逮捕・投獄して送金ルートを絶つとともに、1907年、ベトナム留学生の追放を日本政府に要請した。このころ、朝鮮半島の植民地化を進めていた日本は、この要請を受け入れた。 **C** は私財を投じて留学生の安全確保に力を尽くしたが、私財も底をつき困窮の底にあえいだ。その後、大金を寄付してくれた医師の浅<sup>あさ</sup> 羽<sup>は</sup> 佐喜太郎のおかげで救われた彼は1918年に密かに来日し、すでに亡くなっていた浅羽の故郷の寺に記念碑を贈った。そこでは、今もこの記念碑を通じたベトナムとの友好交流が続いている。



浅羽佐喜太郎公記念碑の碑文

問 7 下線部分近代化<sup>(e)</sup>に関連して、19世紀のオスマン帝国で行われた改革と憲法を起草した人物の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **11**。

	改 革	憲法を起草した人物
①	ペレストロイカ	ミドハト＝パシャ
②	ペレストロイカ	ジョン＝ロック
③	タンジマート	ジョン＝ロック
④	タンジマート	ミドハト＝パシャ

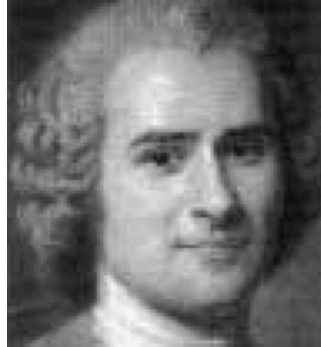
問 8  に当てはまる人物を，次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

①



ファン＝ボイ＝チャウ

②



ルソー

③



ハールーン＝アッラシード

④



周恩来

問 9  に当てはまる国を，次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

① カナダ

② フランス

③ ブラジル

④ ノルウェー

問10 下線部分朝鮮半島<sup>(f)</sup>で，19世紀末におこったできごとについて述べた文として適切なもの

を，次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

① 白話運動がおこった。

② 一条鞭法が導入された。

③ 甲午農民戦争がおこった。

④ 公民権運動が展開された。

【共通問題】

3 1～3の文章と図版に関連して、問1～問10に答えよ。

1 ヨーロッパでは、その染料の希少性もあって、赤は権力の象徴とされた。特に鮮やかな赤を身にまとうことは羨望<sup>せんぼう</sup>の的であったという。16世紀、スペイン王でもあった神聖ローマ皇帝カール5世(スペイン王カルロス1世)は、アメリカ大陸の植民地に、ヨーロッパでは希少な鮮やかな赤を生み出す染料があると知り、メキシコを管理していたコルテスに手紙を送って、スペインへの染料輸出の可能性を調査するよう指示したという。<sup>(a)</sup> というのも、このころカール5世は、**A**の宗教改革にともなうさまざまな国内問題や戦争を抱えて財政難に直面しており、この染料から得られる利益に期待していたからである。この染料は、ウチワサボテンに寄生するコチニールカイガラムシを加工したものであり、グラナなどよばれた。

その後、スペインのセビーリャがグラナ取引の中心となり、スペインに利益をもたらした。カール5世の息子スペイン王フェリペ2世と対立していたイギリスのエリザベス1世は、このころスペインから独立を宣言したオランダ(ネーデルラント連邦共和国)を支援し、またグラナ<sup>(b)</sup>などを積んだスペイン船を襲撃させて、スペインに経済的打撃を与えたという。



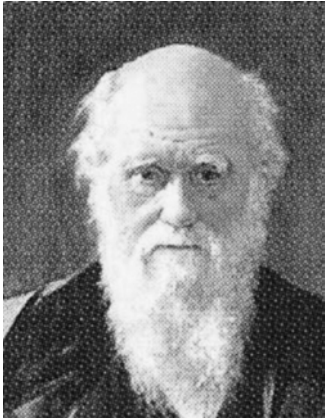
ウチワサボテンからコチニールカイガラムシを採取するようす

問1 下線部分<sup>(a)</sup>コルテスにより滅ぼされたメキシコ高原の国(王朝)を、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **15**。

- ① パガン朝
- ② アステカ王国
- ③ ソンガイ王国
- ④ カロリング朝

問 2 A に当てはまる人物を、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 16 。

①



ダーウィン

②



ベンサム

③



ポル = ポト

④



ルター

問 3 下線部分オランダの独立を国際的に承認した 1648 年のウェストファリア条約について述べた文として適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 17 。

- ① イギリスが香港島を獲得した。
- ② アメリカがミシシッピ川以東の地を獲得した。
- ③ 三十年戦争の講和条約として締結された。
- ④ アロー戦争の講和条約として締結された。

2 ヨーロッパでは、青は聖母マリアの色、王権の象徴の色とされた。18世紀ヨーロッパでは、青の染料としてインディゴが主流となり、カリブ海のサン＝ドマングなどの植民地で盛んに生産された。フランスでは、インディゴ取引でマルセイユが繁栄し、1764年から1775年にかけてこの地で取引されたインディゴの量は、1年あたり2万トンにおよんだという。このころのフランス王ルイ15世は、先代のルイ14世が鮮やかな赤を好んだのに対して、青を好んで身につけた。この時代、フランスは七年戦争で植民地の多くを失うなど、戦争での敗北と財政難に苦しんだ。

その後フランスでは、フランス革命の影響もあって、青は国民や共和政を象徴する意味をもつようになり、軍服の色にも採用された。だが、ナポレオン1世が大陸封鎖令を発したこともあって、フランスでは軍服を染めるインディゴの調達が困難となり、青の染料となるタイセイの栽培を復興しようとしたという。このころサン＝ドマングでは、奴隷出身であった **B** の指導のもと独立運動がおこり、1804年には独立国ハイチが誕生していた。



ルイ15世

問4 下線部分七年戦争で戦ったプロイセンとオーストリアの統治者の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **18**。

	プロイセン	オーストリア
①	フリードリヒ2世	カルティニ
②	アッパーズ1世	カルティニ
③	フリードリヒ2世	マリア＝テレジア
④	アッパーズ1世	マリア＝テレジア

問 5 下線部分ナポレオン1世が皇帝に即位する前に行ったことについて述べた文として適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① 私有財産の不可侵や法の前での平等、契約の自由などを定めた民法典を公布した。  
 ② 国会のもつ立法権を、政府に移す全権委任法を成立させた。  
 ③ 権利の章典を發布し、議会の主権にもとづく立憲君主政を確立させた。  
 ④ 部分的に資本主義を復活させて、生産回復をはかる新経済政策(ネップ)を実施した。

問 6  に当てはまる人物を、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。



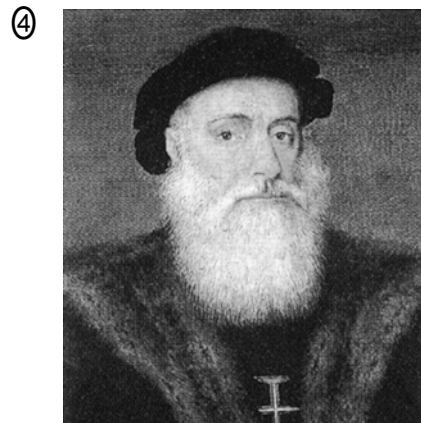
トゥサン＝ルーヴェルチュール



アフガーニー



ウィルソン



ヴァスコ＝ダ＝ガマ

3 19世紀になると、ヴィクトリア女王時代のイギリス<sup>(e)</sup>をはじめ、欧米社会では女性が鮮やかな赤い服を身につけることは敬遠され、レンガ色などの暗い赤が好まれるようになった。また、19世紀にはさまざまな赤色合成染料が発明された。1859年にフランス人化学者が発明した赤色合成染料フクシンは、イタリア統一戦争<sup>(f)</sup>の戦地にちなんで、マゼンタやソルフェリーノなどとよばれた。この色は、ナポレオン3世の皇后ウージェニーが身につけたこともあって、人気を博したという。その後、合成染料の生産は、特にドイツ帝国<sup>(g)</sup>で盛んにおこなわれるようになった。

一方、青は19世紀アメリカで誕生したブルー＝ジーンズが流行したこともあって、20世紀には世界で広く身につけられる色となった。当初テント布・帆布などでつくられていたジーンズは、ポケットがリベット<sup>(ひょう)</sup>で補強され、インディゴで染められるなど南北戦争<sup>(h)</sup>後には次第に現在のスタイルに近づいていったとされる。



ウージェニー

問 7 下線部分ヴィクトリア女王時代のイギリス<sup>(e)</sup>について述べた文として適切なものを、次の

①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① ニクソン大統領により、金とドルとの交換停止が表明された。
- ② ストルイピン首相により、農村共同体の解体が行われた。
- ③ マンデラの尽力により、アパルトヘイト(人種隔離政策)が廃止された。
- ④ ディズレーリ首相のもと、スエズ運河会社の株を買収した。

